

仕事納め式にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

先ず始めに、先ほど職員表彰を受けられました人事課秘書広報班、ならびに長寿介護課高齢者支援班の職員各位に対し、改めてそのご功績を称え、今後益々のご奮闘を心から期待いたします

さて今年もあっという間に年末を迎えました。

振り返りますと、全国各地で毎年のように発生する大規模災害は、被害の局地化や規模の激甚化が見られ多くの爪跡を残しています。犠牲になられた方々のご冥福と被災地の復旧復興を皆様とともに祈りいたします。

本市におきましても、8月末の線状降水帯がもたらした記録的な豪雨は農業施設や幹線道路、教育施設などに甚大な被害をもたらしました。幸いにして重大な人的被害などが起こらなかったことに市民の皆様と共に胸をなでおろしたところであります。

12月定例市議会でも災害の対応などについて数多くの一般質問が寄せられましたが、安心安全なまちづくりこそが行政の最も優先すべき命題であると考えます時に、もしもの時の備えを万全な体制に整えることはもちろんのこと、国や県と連動する形で「平戸市国土強靱化地域計画」を早急に策定していかなければならないと思います。

一方で、本年取り組みました社会基盤や産業基盤の保全形成について、特に交通網整備の分野においていくつか大きな事業が完成いたしました。

その一つはフェリー大島の新船建造です。8年前に民間事業者が撤退したことによって貨物運送および旅客サービスに不便を強いられてきた大島の皆様の待望であった大型化と安定就航が実現したことでたくさんの喜びの声が届きました。

また継続して事業が進められております市道山中紐差線の「新安満大橋」が開通し、紐差地区まちづくり協議会主催によって盛大で賑やかな祝賀パレードが催されました。

そして先日15日には、主要地方道平戸田平線の春日トンネルが開通し、中村法道知事や金子原二郎参議院予算委員長はじめ多くのご来賓をお招きし祝賀式典が挙行されました。本線は主師・白石地区および生月地区と平戸市中部を結ぶ主要路線であると同時に、世界遺産である「春日集落」と「中江ノ島」を臨む景観の二つの構成遺産をつなぐトンネルとして内外からお越しになる観光客の方々の利便性の上にもつながることが期待されます。

南北に細長い平戸島の不便な地形にあって、年内に二つの主要アクセスの整備が実現しことは大きな喜びでもあります。

それから数多くの嬉しい出来事もありました。それは相変わらず「平戸の魅力」が国内外から多くの方々から予想以上の評価を得ていることです。本年8月には中国大手の楽器メーカーCADENZAによって毎年開催されている青少年国際音楽合宿と国際音楽祭が平戸市を舞台に約10日間、いくつものステージで披露されました。今回、日本では初めての開催ではありましたが、参加された中国人学生やご家族、世界各国から招聘された指導陣総勢150人の方々も平戸各地の自然景観やグルメを賞賛され、今後この事業の継続にも大いに期待が寄せられるところです。

また毎年春休みに開催しておりました「Kids ジョブチャレンジ」もたくさんのリクエストに応える形で夏休みの開催が実現し、延べ1,469人のご参加をいただき、季節を巡る形で子ども連れ家族のよい思い出づくりに貢献することができたようです。

さらに首都圏における物産戦略でも明るいニュースがありました。

テナントビルオーナーのご都合で閉店を余儀なくされていた平戸市公認アンテナ居酒屋「平戸漁港」ですが、その場所を渋谷区三軒茶屋に移しリニューアルオープンすることが実現しました。従来の東京交通会館で展開している平戸マルシェや「有楽町ひらど商館」、そして七度目の契約更新で取引が実現している恵比寿三越での「平戸瀬戸市場」の販路拡大は多くの都市圏の消費者層の高い評価が寄せられています。

さて、来る新年に予定されているトピックをみてみますと、まず全国的な注目を集めているのが平戸城の宿泊化事業です。すでに実施設計が完了し改装工事が着手されていますが、「お城に泊まれる」という普通では味わえない特別な魅力が功を奏してか、来年夏の開業が待ちきれないとばかりに大手メディアを中心に熱い視線が注がれています。これまでにはなかった異次元空間を国内外に情報発信しながら「新しくて懐かしい平戸の魅力」として運営する民間事業者との連携を密にしながら更なる平戸ファンの拡大に努めてまいります。

また4月には、全国でも初めてとなるパーク PFI 制度を活用したキャンプ場が中瀬草原に出現します。カジュアルな手ぶらキャンプからゴージャスなグランピングまで対応できるキャンプサービスは、新しい平戸の魅力になること間違いなしです。

そして2020年はウィリアム・アダムズこと三浦按針が平戸で没してから400年の節目の年となります。徳川家康が築いた安定と繁栄の江戸時代の黎明期に外交顧問として活躍した「青い目のサムライ」の実相を関係自治体との強力な連携により内外に発信し、平戸の歴史の舞台で成し遂げた按針の功績の顕彰を続けながら、願わくばいつの日かNHK大河ドラマに取り上げて頂けるよう、関係3市長とともに更なる協力を密にして、その実現に努力してまいりたいと考えているところです。

いずれにしましても人口減少や少子高齢化が著しい中、過疎地である平戸市が持続し発展していくためには市外に住んでおられる方々との交流を拡大するなど関係人口を増やしていくことが重要です。今こそ職員一丸となってさらに向上心を抱きつつ、これまで以上に謙虚で真摯に業務に向き合い、常に初心を忘れず市民のために判断し行動できるよう心がけていただきたいと思います。

さて年末年始はご家族やご友人ともゆっくり語らいながらのひと時で英気を養う機会に恵まれることと思います。

一時的に職場から解放されたゆとりの中ならではの、ひと味ちがったふるさとの将来を描くアイデアやヒントが得られる有意義な時間となりますよう期待しています。

例年申し上げていることであり、皆さんそれぞれに自覚をお持ちではありますが、くれぐれも飲酒運転だけは絶対にしないよう固く心に刻んでください。また暴飲暴食によって健康が損なわれないよう注意してください。

最後になりましたが、本日は山内清二議長、山本芳久副議長はじめ議員各位にはわざわざご臨席を賜りご激励をいただきましたこと誠にありがとうございました。

来年も引き続きご指導ご助言くださいますようよろしくお願い申し上げます。

以上をもって仕事納めのご挨拶と致します。 終わります。